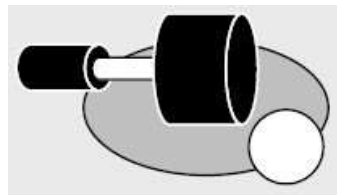


供給エア一圧力の上限を越えて使用することはできません。

マノクランプ部品が破損し、加工中破損するとワークや部品が飛散する恐れがあります。



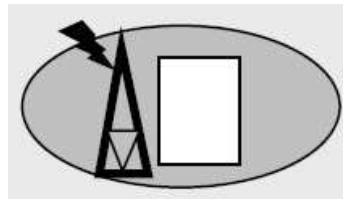
主軸が完全に停止するまで機械のドアを開閉してはいけません。

回転体(マノクランプ、ワーク等)、刃物台加工によって生ずる切粉等にて人身事故等が生じる可能性があります。



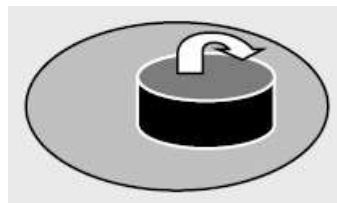
停電等の電源遮断を考慮し、空圧保持の為、逆止弁を使用してください。

ワークが飛び出して人身事故が生じたり、機械設備等を破損する可能性があります。



取付ボルト等は規定のトルクにて締め付けてください。

マノクランプ部品、爪等が回転中に外れて飛散した場合、非常に危険です。



標準爪高さよりも高い爪を使用する場合は把握トルクが低下します。

マノクランプ使用空圧の範囲で適正な状態を維持できる様に設計、取り扱いください。

